

京都府立清新高等学校（定時制課程 総合学科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

京都フレックス学園構想に基づく総合学科を設置する昼間定時制課程の高校として、柔軟な教育システムのもとで多様な生徒の個性に寄り添い、確かな学力を育み、目標に向かって挑戦する力や生きる力を身に付け、地域社会に貢献できる人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

- ・ 目標に向かって主体的に挑戦し、自立する力
（選択する力、グロースマインドセット※1、様々な困難を乗り越え自立する力）
- ・ 基礎学力・コミュニケーション能力を基礎とした、社会とつながる力
（表現力・アウトプット力、協調・協働する力、レジリエンス※2、アサーティブ※3な姿勢）
- ・ 郷土を理解し愛する心を持ち、地域社会の課題解決に進んで貢献しようとする力
（人・自然・地域を大切に思いやり、課題解決能力）

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

「つつむ×みがく＝かがやく」の学校コンセプトに象徴される、以下のような学校体制を構築し、教育活動を実践する。

・それぞれの生徒に応じたサポートを可能にする「支援体制」

（ゆとりある時間割・学び方、三修制・四年制の選択、習熟度別講座・少人数講座による学習、授業のユニバーサルデザイン化※4、通級による指導、学習支援員によるサポート、1年次2人担任制、卒業年次チューター制※5、スクールカウンセラーへの相談、まなび・生活アドバイザーの活用等）

・基礎・基本からの学習で「わかる授業」、自分にみがきをかける「発見のある授業」

（モジュール授業による基礎基本の徹底的習得、スモールステップアップでの成功体験の積み重ね、「産業社会と人間」での自己理解・進路選択、探究的学習の授業等）

・自分の生き方を見つけ、地域をかがやかせる「体験的活動」

（系列授業での実習・体験的学習、奈良丘祭、地域連携授業、インターンシップ、勤労体験学習、ねんりんサロン※6等）

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

本校の教育システムに興味・関心があり、ルールやマナーをしっかりと守れるとともに、次の項目のいずれかに該当する生徒

- ・ 自分のペースで基礎学力の充実とコミュニケーション能力の向上を図り、社会的自立を目指したい生徒
- ・ 総合学科の幅広い科目選択や実習等を通して、自立心・主体性を身に付けたい生徒
- ・ 地域と連携した体験活動等に積極的に参加し、地域に貢献したい生徒
- ・ 目標を持ち、何かにチャレンジしたい生徒

※1 「自分の才能や能力は、経験や努力によって向上できる」という前向きな考え方

※2 精神的回復力、危機の状況からしなやかに立ち直る力

※3 相手を尊重しながら適切な方法で自己表現を行うこと

※4 より多くの生徒にとって、分かりやすく、学びやすく配慮・工夫されたデザインの授業

※5 特に進路指導に関して、生徒への助言・アドバイスや指導を一对一で担当教員が行う制度

※6 公益財団法人京都SKYセンターとの連携協定に基づき、学校内で実施する高齢者との交流